

人権問題は、ほかの誰かのことじゃなく、みんな自分と関わりのあること！

部落差別(同和問題)

日本の歴史の中で作り出された身分制度により、経済的、社会的、文化的に低い立場におかれ、今なお被差別部落(同和地区)の出身であることを理由に結婚や就職の際に差別を受けるなど、我が国固有の人権問題です。

差別を「しない!」「させない!」「許さない!」人にならしましょう。

女 性

女性が安心して働ける環境づくりの整備や育児・介護サービスの充実を図るなど、働き方の見直しを進めていく必要があります。

男は仕事、女は家庭といった固定的な性別役割分担意識をなくし、男女が対等なパートナーとして尊重し合える関係を築いていきましょう。

子 ど も

少子化や地域の教育力の低下など、子どもを取り巻く環境は大きく変化しています。

社会全体で子どもの人権を尊重し、子どもたちが自分自身を大切にできるよう、その健やかな成長を支援していきましょう。

高 齢 者

高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って安心して暮らせるやさしいまちづくりを進めていく必要があります。

高齢者の生き方や考え方が尊重される社会にしていきたいと思います。

障がいのある人

障がいのある人への偏見や誤解など、多くの課題が残っています。

障がいのある人が、ありのままに受け入れられる社会は、全ての人にとって暮らしやすい社会です。みんなで共生社会を実現していきましょう。

外 国 人

在日外国人は年々増加していますが、就労差別や入居・入店拒否などの差別事象が多発しています。

外国人との交流を通して歴史や文化の違いを理解し、お互いを認め、尊重し合える関係を築いていきましょう。

感 染 症

外見は健康な人と変わらないように見える場合があります。

そのため、病気に対する無理解から、心ない言葉などを受けることがあります。

病気について正しく理解し、偏見や差別をなくしていきましょう。

犯罪被害者

誰もが事件・事故の被害者になる可能性があります。

被害者とその家族は、直接的被害、経済的被害(精神被害の治療代など)、二次的被害(周囲のからの言動、取材や報道等)を受ける場合があります。

被害者の気持ちに寄り添い支援していきましょう。

インターネット

インターネットやSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)の普及により、手軽に情報を収集・発信できるようになりましたが、一方で差別情報や個人情報の流出、有害サイトの氾濫等の人権問題も出てきています。

インターネットが抱える問題を正しく理解し、ルールやモラルを守って利用しましょう。

性的マイノリティ

性的少数者の人たちは、私たちの身近にいて、生きづらさを抱えて暮らしています。

この問題は当事者の問題ではなく社会の問題です。

性の多様性についての正しい理解を深めましょう。

ハンセン病回復者とその家族

「らい菌」に感染することで起こる感染症で、皮膚の末梢神経が侵される病気です。国の誤った隔離政策により、長い間、地域社会から排除され、厳しい差別と偏見にさらされてきました。

ハンセン病について、正しい知識を身に付け、差別や偏見をなくしていきましょう。

ホームレス

ホームレスになった理由は、人それぞれで、自ら望んでホームレスになっているわけではありません。

偏見や固定的なイメージでホームレスを排除してしまうのではなく、この問題は誰もが関わりのある社会的な問題として捉え、自立支援を後押ししていきましょう。

北朝鮮拉致問題

この問題は、人間の尊厳と人権に関わる重大な侵害です。

拉致被害者の家族は、一刻も早い拉致被害者の救出を待ちわびています。

拉致被害者とその家族の思いを受け止め、関心を持ち続けていきましょう。

アイヌの人々

アイヌの人々に対する理解不足により、偏見や差別の問題が依然として存在しています。

アイヌの習慣や文化を認め合い、共に生きる社会を築いていきましょう。

水 俣 病

工場排水のメチル水銀に汚染された魚介類を、食べ続けたことで起こる中毒症です。

この問題は、科学技術や経済的豊かさばかりを追い求めた社会に責任があります。

この問題を通して、命や健康、環境の大切さを学んでいきましょう。

刑を終えて出所した人とその家族

罪を犯した人が再発する時に、周囲の偏見や差別意識によってその道が閉ざされてはなりません。

家族や職場、地域社会が一丸となって出所した人の円滑な社会復帰を支援していきましょう。

人身取引(トラフィッキング)

人身取引は、重大な人権侵害にして深刻な国際問題です。人身取引が被害者に及ぼす精神的・肉体的苦痛は計り知れません。

人身取引を社会全体の問題として受け止め、関心と理解を深めて行きましょう。

災害に起因する偏見差別

震災等の大災害発生時に、不確かな情報に基づいて他人を騙したり、偏見や差別を助長するような情報を発信する行為は、人権侵害に当たります。

被災者の立場に立った思いやりのある行動を心がけましょう。

それぞれの問題点は？ わたしたちにできることは？

部落差別 (同和問題)

- 結婚や就職時の差別
- インターネット上での誹謗中傷や差別書込
- 不動産売買に係る「土地差別」
- 戸籍の不正取得
- えせ同和行為



女 性

- 性別による役割分担 (固定観念意識)
- ドメスティック・バイオレンス (DV)
- ストーカー行為
- セクシュアル・ハラスメント



子 ど も

- 育児放棄 (ネグレクト)、児童虐待
- 「いじめ」「不登校」「体罰」
- インターネット等による有害情報の氾濫
- 子どもの貧困
- ヤングケアラー



高 齢 者

- 高齢者の孤立
- 8050問題
- 老々介護
- ダブルケア (育児と介護の両立)
- 認知症、虐待
- 犯罪被害・消費者被害



障がいのある人

- 社会の障壁 (バリア)
- 障がいの多様化
- 就職や結婚時の差別
- 「合理的配慮」の提供
- 施設利用やアパート等への入居拒否



外 国 人

- コミュニケーション問題
- 就労差別
- 異なる言語、宗教、習慣等への理解不足
- アパートの入居や飲食店の入店拒否
- ヘイト・スピーチ



感 染 症

- 感染症に対する正しい知識と理解の不足
- 同調圧力



～様々な感染症～

- ◇ COVID-19 (新型コロナウイルス)
- ◇ HIV (ヒト免疫不全ウイルス)
- ◇ AIDS (後天性免疫不全症候群)
- ◇ 肝炎ウイルス (B型・C型) など

犯罪被害者

- 犯罪とその後遺症による精神的・経済的被害、心身の不調
- 心ないうわさ、名誉棄損
- 相談支援体制の充実
- プライバシーの侵害等の二次的被害



インターネット

- 疑わしい情報の氾濫
- 利用者の低年齢化
- 横行する差別書き込み
- 情報格差の是正
- 個人の名誉やプライバシーの侵害
- メディア・リテラシーの必要性



性的マイノリティ

- 周囲の無理解や誤解による偏見・差別
- 当事者が抱える孤独や生きづらさ
- 公的に結婚が認められていない
- 本人の了解なく行われる第三者への暴露 (アウティング)



ハンセン病回復者とその家族

- 国の誤った隔離施策
- 「無らい県運動」
- 家族と一緒に暮らせない
- 断種や堕胎の強制
- 実名を名乗れない
- 亡くなくても故郷の墓に埋葬してもらえない
- ホテル宿泊拒否事件
- 手紙やFAXによる誹謗・中傷



ホームレス

- 人との絆 (きずな) の再構築
- 就労支援等、長期的な伴走型支援の必要性



北朝鮮拉致問題

- 国民及び国際社会の理解と支持
- 残された12名の拉致被害者と拉致の疑いのある被害者 (特定失踪者) の早期救出



アイヌの人々

【同化政策】

- 狩猟や漁労の制限・禁止
- アイヌ語の使用制限
- 文化や伝統の保存、伝承問題



水 俣 病

- 病気や地域に対する差別や偏見
- 地域住民同士の対立 (地域の絆の崩壊)
- 結婚や就職を断られる
- 水俣の産品が売れない
- 差別発言や中傷電話



刑を終えて出所した人とその家族

- 社会の根深い偏見や差別意識
- 高齢化による就職難
- 住居の確保が困難
- 再犯防止対策



人身取引 (トラフィッキング)

- 援助交際の強要
- 売春の強要
- 強制労働
- 児童の性的搾取



災害に起因する偏見差別

- 【避難誘導】
- 個人情報保護の弊害
- 個別避難支援計画策定
- 【避難所】
- プライバシーの確保
- 災害弱者等の要支援者への配慮



みんなでいっしょに考えよう!